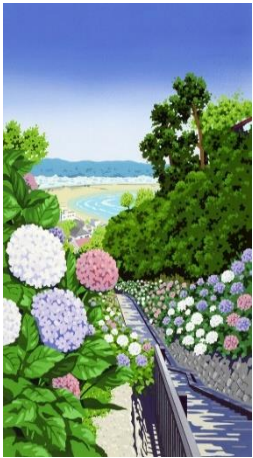


暮らしのひとコマ 「あじさいのお話」

ショートステイを利用されているAさんが、あじさいについて興味深いお話をしてくださいました。あじさいの赤や青、紫の大きな花のように見える部分は花ではなく、ガクが発達したものなのだそうです。(あじさいは日本原産で、元はガクアジサイを改良したものが、日本でよくみられる大きな装飾花のホンアジサイです)

ヨーロッパでもあじさいは、結構見られるようで、これはシーボルト(*)が伝えたのだそうです。ヨーロッパでは「オタクサ」(正式な学名は別にあります)と呼ばれているようですが、この名は、シーボルトが日本滞在中妻だった「おたきさん」の名から来ているといわれています。漢字の「紫陽花」という字は中国の詩から来たそうです。とても綺麗な印象を受けますよね。

あじさいの色は土の成分と化学反応を起こして赤、青、紫に変化するので、あじさいのことを「七変化」とも呼ぶようです。(最近では白いものも。これは土と関係なく品種改良されたものです)



こんなお話を聞くと一段とあじさいに愛着がわいてきますね。(や)

(*)ドイツの医師・植物学者。江戸時代末期、長崎のオランダ商館付の医師として来日、多くの医師を育て日本の医学の発展に寄与。日本の動植物をヨーロッパに紹介した。

第21回 オレンジカフェ



6月12日のテーマは「折り紙」

折り紙を使って「あじさいづくり」に取り組みました。花や葉っぱを作り、色紙に貼りました。色紙には雨を降らせたり、かたつむりを載せたりして飾りました。



今回は手作りの楽しさと集中力が求められる作業でした。

テ*イ*便*り



デイサービスの庭に送迎の運転手岡崎さんが植えてくれたトマトが実っています。赤くなったら摘み取ってデイの利用者さんと食べています。

でもこの実を食べるのは人間だけじゃなく、鳥たちも狙っています。日々人間とすずめの戦いが繰り広げられています。(あ)

編集後記

「災害級」とまで言われているこの夏の暑さ、耐え難い日々が続いているのかせば汗だくになるし、入浴介助などをするスタッフの苦労が思いやられます。

わかばは、今年設立10周年を迎えます。記念行事に向けて、「あんなこと、こんなことやろう」と皆で知恵を絞って企画を立てています。

10年も過ぎれば様々な出来事がありました。喜びも苦労も分かち合い皆の力で乗り越えてきました。お別れした方々のお顔も思い出されます。新たな10年を力強く迎えるために、頑張りましょう!(亜)

わかば設立10周年記念イベント
「おかげさまで10周年！」

9月14日(土)



●午前の部 10時半～

1階交流ホールにて

♪ うたごえカフェ ♪

うたごえオールスターズの皆さん

●午後の部 12時～ 玄関前にて
屋台を予定